



富永 悦子



動画配信中

## ワクチンの接種完了の見通しを問う！

**問** ワクチン接種の現状と希望者全員への接種完了の見通しや課題について聞きたい。

**市長** 7月末までに高齢者の約90%の方への接種が完了しており、8月からは本市独自の優先接種対象者や基礎疾患を有する方などに対して着実に接種を進めてきた。希望者全員への接種は、足利市民体育館での集団接種を活用し、11月末までに完了する見通しであるため、必要なワクチン供給量の確保について国や県に強く要望していく。

## ◆脱炭素社会

**問** 脱炭素社会の実現に向け、2050年に二酸化炭素実質排出量をゼロにする取り組みを表明する2050年ゼロカーボンシティを宣言するべきではないか。

**市長** 県では令和2年12月にカーボンニュートラル宣言を行っていることから、栃木県を構成する自治体の一つとして県と連携し温室効果ガス削減の取り組みを進めていく。本市のゼロカーボンシティ宣言については、今後の国の施策などを注視し判断したい。



吉田 晴信



動画配信中

## 文化政策に対する市長の考え方を問う！

**問** 文化振興計画等の策定について市民の意見を聞きながら調査を進めていくとのことであるが、文化振興条例の制定はどのように取り組むのか。

**市長** 文化振興基本計画の策定、文化振興条例の制定は本市のこれからの100年を考えるものとして取り組む必要がある。文化芸術は本市の一つのシンボルであるため、市民の代表である議会と十分に意見を交換し、進めていきたい。

## ◆ワクチン接種

**問** 本市ではインフルエンザ予防接種費用の助成を行っており、今後も継続すべきと考えるが所見を聞きたい。

**健康福祉部長** 10月1日から65歳以上の高齢者に対する定期インフルエンザ予防接種に加え、生後6か月から高校3年生相当までの子どもを対象とした任意のインフルエンザ予防接種助成事業を実施する。今後の助成については新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行状況、感染の傾向などを考慮し検討していく。



末吉 利啓



動画配信中

## 市長交代を機に文化財展示施設建設の本格的な議論を！

**問** 足利学校の日本遺産認定や鑿阿寺本堂の国宝指定などにより、文化財展示施設建設の機運が高まっている今こそ、施設の在り方やまちの歴史について本格的に議論していくべきではないか。

**市長** 文化財展示施設の整備には財政的な問題があるが、文化財を活用した交流人口の増加を目指し、新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた検討が必要である。まずは既存施設を利活用し、そこを足掛かりに施設の整備に向けた長期的なチャレンジとして検討していきたい。

## ◆技術革新によるまちづくり

**問** 本市が採択された栃木県の自動運転実証実験の進捗状況と、JR足利駅と東武足利市駅間を自動運転システムで結ぶ可能性について聞きたい。

**都市建設部長** 現在、令和4年度の自動運転実証実験に向け、ルート選定や実施方法などの準備を進めている。今後中心市街地のグランドデザインについて関係機関と協議していくことから、その中で自動運転を活用したJR足利駅と東武足利市駅の連携強化などを検討していきたい。